

# リンツ

## 観光の基本・見どころ・アイデアなど

リンツはオーバーエーステライヒ州の州都で、ドナウ河にのぞみ、ローマ時代以来の長い歴史を誇っています。ハプスブルク家ゆかりの地で、15世紀末頃フリードリヒ3世がこの地の城に居住、教区教会には墓碑があります。近郊のサンクト・フローリアンは、オーストリア屈指の壮麗なバロック式修道院です。



### リンツ半日市内観光

- ◇中央広場と三位一体の記念柱
- ◇アルター・ドーム(旧大聖堂)
- ◇モーツァルトの家
- ◇リンツ城
- ◇聖マルティン教会
- ◇ノイアー・ドーム(新大聖堂)

ガイド：英語ガイド  
(日本人通訳は追加  
手配として可能)



交通機関		スケジュール
1	徒歩	午前：市内観光 ベストリングベルクへ 昼食：(展望レストラン BELLEVUE 他) 午後：自由行動 またはサンクト・フローリアンへ(17km) オーストリア最大の修道院の内部見学 [リンツ泊]
	登山電車	
	バス	

## リンツの見どころ Sightseeing Points

### ハウプトプラッツ広場

中心はハウプトプラッツ広場。鉄道で到着した場合は駅前から路面電車で行きます。広場のまん中にはベスト退散を記念して建てられたバロック式の「三位一体の柱」があります。

### モーツァルトの家

モーツァルトは、妻コンスタンツとともに1783年リンツを訪れ、トウン伯爵のもとに滞在、「交響曲リンツ」をわずか3日間で書き上げました。交響曲「リンツ」の演奏設備が設置されており、ボタンを押すと、第1楽章アダージオとそれにつづくアレグロ・スピリトゥオーソの初めの部分を聴くことができます。

### ラントハウス(州庁舎)

州政府のあるこの建物は、オーストリアで最も美しいルネサンス宮殿のひとつです。昔はこの建物の中にリンツ大学があり、天文学者、数学者として名高いケプラーが1612年から26年まで、内部のホールで講義をしていました。西側の回廊に囲まれた中庭には7つの惑星の擬人像と紋章で飾られた「プラネーテンルネン(惑星の泉)」があります。これはケプラーの功績を讃えたものです。

### 市立博物館ノルディコ

イエズス会の寮であったこの博物館にはリンツ市の歴史が紹介されています。宗教改革の時代にはケプラーがここで働き、1619年に主著「ハルモニカエ・ムンディ(世界の調和)」を完成しています。

### アルターマルクト

北へ進むと、アルターマルクトと呼ばれる小さな広場があり、このあたりが市では最古の部分です。3月初めから11月中頃までの毎土曜日(14時まで)、この広場でノミの市が開かれます。

### リンツ城と博物館

この広場西方の高台は古くから城塞があった所で、現在の壮大なリンツ城館は、15世紀末に皇帝フリードリヒ3世が改築したものです。内部は1963年以来博物館となっており、先史時代、古代ローマ、中世、民俗学などのコレクションが展示されています。西側からはドナウ河の素晴らしい眺めが楽しめます。

### 聖マルティン教会

799年の古文書に記されている、オーストリア、およびドイツ語圏最古の教会。建築資材には古代の武器やローマ時代の墓石も見受けられ、部分的に8世紀初めのももの残っています。



### アルター・ドーム(旧ドーム)

17世紀末イエズス会の聖イグナチウス教会として建てられたリンツ最大のバロック教会。1785～1909年にはこの大聖堂で、1855～68年の13年間にブルックナーがオルガン奏者を務めました。

### ノイアー・ドーム(新ドーム)

フランス・ゴシック様式をもしたネオゴシック建築で、1862から1924年にかけて建設。高さ134メートルの尖塔は当初、ウィーンのシュテファン大寺院(137メートル)をしのぐものになる予定でしたが、ウィーンの激しい反発により、現在の高さにとどまりました。



## リンツの見どころ Sightseeing Points

## ペストリングベルクの丘



市街の西北方にある高い丘で、昔は城塞化されていました。頂上に巡礼教会と、大人も子供も楽しめる洞窟鉄道があります。

洞窟鉄道は、怪物が引くオトギ列車に乗って洞窟に入っていくと、お馴染みの童話の主人公たちが次々に姿を現すという趣向です。この丘に登るにはペストリングベルク鉄道に乗ります。山麓駅へはハウプトブラッツ広場から

徒歩か市電3番を利用。普通のレールの上を走る鉄道としては、世界で最も急勾配であることがギネスブックにも記録されています。所要16分。時代離れた小さな木造電車で鉄道マニアにはこたえられません。

## ブルックナーハウス

1974年に完成したモダンなコンサートホールで、会議場ともなり、「ブルックナー音楽祭」の会場としても知られています。



## アルス・エレクトロニカセンター

マルチメディア、ヴァーチャルリアリティー等のハイテク博物館。月・火は休業。www.aec.at

## レントス美術館

ドナウ河の辺に新しくオープンしたリンツの近代美術館。エゴン・シーレやオスカー・ココシユカ等も含む、現代美術のコレクションを展示。\*開館：火曜日を除く毎日10時～18時（木曜のみ22時まで）

\*入場料：6.5ユーロ www.lentos.at

## アイデア Travel Ideas

## 黄色い車体で街を走る「観光ミニ電車」

中央広場から出発(約25分)。10時～18時まで毎正時発。5ユーロ。(10名以上の場合、リクエストにより毎時30分に追加出発あり)

www.geigers.at



## ドナウ河で船のチャーター

小さいグループでも船のチャーターが楽しめます。ペストリングベルクの観光後、ミニクルーズと船での昼食、そして新しい美術館での絵画鑑賞またはリンツァートルテ作りの組み合わせなんかはいかがでしょう。

人数は30名までで時間は約2時間、料金は290ユーロ。

追加料金で船での食事(ケータリング)も可能。

www.donauschiffahrt.at

## リンツァートルテ作り講習会



日持ちするのでお土産にも良いリンツの名物ケーキ。ケーキ作りをパン屋さんで体験できます。団体のみ受け付けで詳細はリンツ観光局まで。

www.linz.at

## パイオルガンの特別演奏

旧市街のアルター・ドーム(旧大聖堂)やサンクト・フローリアン修道院でのグループのためのプライベートコンサートが約2万～3万円ぐらいの料金で手配できます。詳しくは、リンツ観光局まで。

## その他の町での特別オルガンコンサートと合唱可能な修道院

## ●特別オルガンコンサート

サンクト・フローリアン修道院(リンツから15km)やメルク修道院(リンツから108km)では団体のためにオルガンコンサートを有料でやっております。(料金や可能時期は変動がありますので予約の際に必ずご確認ください)

サンクト・フローリアン修道院 特別オルガンコンサート 160ユーロ

www.stift-st-florian.at

メルク修道院 特別オルガンコンサート 15分 100ユーロ

www.stiftmelk.at

●合唱可能な修道院：もし、上記の特別パイオルガンコンサートを依頼した団体でそこで合唱したい希望があれば、事前に交渉すればオルガンの演奏後に(30分ぐらい)合唱をすることを許可してくれる可能性が有り。但し、聴衆はいません。

## エクスカーション Excursions

## サンクト・フローリアン修道院

リンツから約15km。グループ見学はリンツからのガイドか事前に修道院の案内人の予約が必要。ハプスブルク家ゆかりの部屋を見学します。また、ここに埋葬されているブルックナーの棺や演奏したオルガンも見学します。

\*特別オルガンコンサート

\*ブルックナーオルガンの定期演奏2.4ユーロ(20名以上の団体2ユーロ)

www.tiscover.at/st.florian



## ザルツカンマーグート

●トラウン湖/リンツから70km。 Gumunden陶器で有名なザルツカンマーグートの美しい湖のひとつ。湖上の城オルト城での結婚式のパッケージもあります。www.traunsee.at

●Gumunden陶器工場見学とアウトレットでの買物/ (リンツから70km、ザルツブルクから80km)

\*工場見学ガイドツアー/月曜～木曜 9時～14時半、金曜 9～12時

\*入場料/3ユーロ

\*アウトレット/月曜～金曜 9～18時、土曜 9～13時

\*Gumunden陶器絵付け体験/7月と8月の指定日のみ

\*詳しくは www.gmundner-keramik.at

## シュタイヤー

シュタイヤーは、エンス河とシュタイヤー河が合流する地点にあり、オーストリアで最も古い町のひとつとして有名です。シュベルトはこの清流に生息する鱒を見て、有名なピアノ五重奏「ます」を作曲しました。シュタイヤーの旧市街には中世の建築が連なり、訪れる人の人気を集めています。

## イベント Events

## 音楽祭

## ●リンツ/ブルックナー音楽祭

毎年秋に実施：世界的に有名なオーケストラや独奏者が出演して数多くの演奏会が開かれます。オープニングには、恒例の「リンツの音楽の雲」が演奏されます。www.brucknerhaus.at



## クリスマス市

中央広場のクリスマス市 2004年11月20日～12月24日 10時～20時

市民庭園のクリスマス市 2004年11月22日～12月24日 9時～19時